

水俣・芦北地域の未来への想い

地域未来創造会議（水俣・芦北地域）

令和7年3月24日

熊本県知事

木村 敬

1 水俣・芦北地域の地域資源・伸びしろ

豊かな自然が生み出す食

- (1) 海風と太陽の恵み
 - 県内シェア8割超の甘夏をはじめ、デコポンやスイートスプリングなどの柑橘類
 - 辛みが少なく、みずみずしさが抜群のサラダたまねぎ
- (2) みなまた茶、みなまた和紅茶
 - 県内一の早出し茶、世界に誇る和紅茶
- (3) 不知火海が育む水産物
 - 太刀魚・アシアカエビ・しらす・あさり
 - 近年養殖に取り組んでいるマガキ
- (4) こだわりのお肉
 - 肥育・加工・販売まで手がける一貫生産



水俣・芦北地域の酒

- (1) 地元産酒米山田錦による酒造り
 - 独自製法「南端氷仕込み」の亀萬酒造
- (2) 地元の素材を使ったワインやビール
 - 不知火海を望む丘の上から地域の魅力を発信する福田農場
 - 芦北町にクラフトビール醸造所BREWING100誕生



1 水俣・芦北地域の地域資源・伸びしろ

魅力的な観光スポット

(1) 多種多彩な温泉

- 美しい不知火海を望む海の温泉 湯の児温泉
- 情緒あふれる山里の秘湯 湯の鶴温泉 など

(2) アクティビティ、アートによる町づくり

- 海水浴、ローラーリュージュやゾーブ
- SUP、アウトリガーカヌーなどマリンアクティビティ
- フットパス、サイクリング
- 海渡り、達仏、つなぎ美術館



高校・企業・行政の連携

(1) 水俣高校：半導体情報科設置、 建設DX人材育成

(2) 芦北高校：アマモ再生、 未来型一次産業構築



雇用創造協議会による地域産業の振興

- (1) 水産資源の再生・振興（マガキ、あさり）
- (2) 人材育成事業
- (3) 地域産品のブランディング・販路開拓
- (4) くまモンファーム事業



2 水俣・芦北地域の未来についての思い

■ 国の強力な支援のもと、市町と連携した総合的な個性ある振興策を推進

- ▶ 市・町との連携を徹底しながら、水俣病の教訓を踏まえたまちづくりや、水俣・芦北地域振興計画に基づく個性ある地域振興・経済振興・観光振興に取り組む。
- ▶ いつまでも続く豊かな「住みたい、暮らし続けたい」地域であるために、快適で魅力あふれる地域づくりを推進。公共交通や医療福祉の確保等の地域課題を関係機関が連携して解決。

■ 「食のみやこ熊本県」の創造

- ▶ 地域の食文化を活かした新商品開発等によって、食や酒の高付加価値化を図るとともに、食品関連企業の育成や誘致を進める。⇒県南フードバレー構想ステージ2
- ▶ 温暖な気候条件を活かしたデコポン、甘夏、太秋、サラたまちゃん、みなまた茶・和紅茶など地域ブランドの生産性向上・高付加価値化に取り組む。
- ▶ 八代海的环境改善とあさりなどの水産資源の回復を図るとともに、マガキなどの養殖技術向上とブランド化を推進。
- ▶ 要となる担い手の育成・確保を図るための支援体制・施策の充実、県立高校の魅力化等を図る。

■ 高付加価値な周遊型観光地として磨き上げ

- ▶ マリンスポーツや体験型ツーリズム、湯の児・湯の鶴・湯浦等個性あふれる温泉など観光資源の磨き上げと、ありのままの自然を活かした新たな宝の発掘。

ご清聴
ありがとうございました



©2010 熊本県くまモン